

24. リンドウの培養開始時期が培養植物の生育に及ぼす影響

福島県農業試験場野菜部・平成11年度春夏作試験成績概要

1 部門名 花きーリンドウーバイテク 05－25－73000000

2 担当者 菅家 文左衛門

3 要 旨

培養リンドウの試験管内開花と培養時期との関係を明らかにする目的で、開花盛期の異なるリンドウを用いて越冬芽と茎葉展開期の茎頂部を培養して培養中の花蕾形成状況を調べた。

(1) 茎葉展開期由来の個体で、花蕾の形成が早くなる傾向がみられた。培養160日後でみると、開花盛期の早いエゾ系のリンドウでは、培養時期の差はみられなかったものの、開花盛期のより遅いエゾ系では、越冬芽由来の個体の花蕾形成率が茎葉展開期のそれより小さく、ササ系では、茎葉展開期由来の個体では、60%の花蕾形成率だったが、越冬芽由来個体では形成がなかった。

(2) ササ系では、越冬芽を培養することにより培養中の開花までの期間を延長できるものと思われる。